

第 37 回ハイリスク児フォローアップ研究会(東京)のご案内と演題募集

会員各位

厳しい寒さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、第 37 回ハイリスク児フォローアップ研究会を下記のように開催させていただくことになりました。どうぞふるってご出席くださいますようよろしくお願い申し上げます。スキルアップセミナー、一般演題にもふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。

記

第 37 回ハイリスク児フォローアップ研究会

会 頭：板橋家頭夫（昭和大学医学部小児科学）

日 時：2016 年 6 月 25 日（土）・26 日（日）

場 所：両日ともに 昭和大学 4 号館 600 号教室

アクセスマップは

http://www.showa-u.ac.jp/about_us/campus/hatanodai.html

参加費：6 月 25 日（土）会員：無料、非会員：2000 円＋抄録集希望者（1000 円）

当日会員の申し込み可能です

6 月 26 日（日）会員・非会員ともに 3,000 円

テーマ：「**極低出生体重児の学童期以降の予後**」

極低出生体重児の救命率は劇的に向上しており、近年では青年期・成人期を含めた長期的な予後についても注目されています。低出生体重児と生活習慣病をはじめとする慢性疾患の関わりは胎児プログラミング（DOHaD）仮説として広く浸透し、様々な知見が日々明らかになりつつあります。健康面以外でも、就学・就労などの場面において、社会的に様々な支援が必要となることも多く経験されます。今回の研究会では、極低出生体重児のフォローアップにおける学童期以降の身体的、社会的な問題に焦点を当て、共に学び、より良い支援のあり方を考えたいと思います。

前日のセミナーでは、摂食障害児のフォローアップに焦点をおき、その問題点や課題について考えるスキルアップセミナーを企画しました。ミニレクチャー後にグループワークを行います。奮ってご参加ください。

プログラム（予定）

6 月 25 日（土）	昭和大学 4 号館 600 号教室
13:30～17:30	「摂食障害の診断と対応」 基調講演 「摂食嚥下障害の評価・診断と対応 - 経管栄養を中心として -」 昭和大学医学部小児科学 田角 勝 先生 ワークショップ（小グループ討議とグループ発表・全体討議）
18:30～20:30	懇親会 会場：昭和大学レストラン 懇親会費 3000 円
6 月 26 日（日）	10:00～16:30 昭和大学 4 号館 600 号教室
一般演題（午前中）	
特別講演①	「子どもの発達-それを支えるものと阻害するもの」 講師：小平雅基先生 総合母子保健センター愛育病院
教育講演②	「病気の子どもになぜ教育が必要なの？-院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと-」講師： 副島賢和先生 昭和大学保健医療学部
シンポジウム	「極低出生体重児の学童期以降の予後」
①	生活習慣病のリスク
②	呼吸器疾患のリスク
③	青年期の諸問題（仮）
④	NICU フォローアップ外来における Vineland-2 の利用

一般演題募集要項

第 37 回ハイリスク児フォローアップ研究会に演題発表を希望される方は、以下の申し込み要領に従ってご応募ください。

- 1) 応募資格 筆頭演者はすべてハイリスク児フォローアップ研究会会員であることが必要です。
ただし、共同演者はこの限りではありません。現在入会手続き中の方、もしくはこれから手続きされる方も応募できます。学会ホームページ：<http://highrisk-followup.org/> から入会手続きをお願いします。
 - 2) 発表形式
一般演題の発表形式は口演（PC 形式）と致します。
 - 3) 演題応募期間
締切日：2016 年 4 月 10 日
 - 4) 演題申し込み方法
800 文字以内の抄録を、ハイリスク児フォローアップ研究会事務局までメール添付でお送り下さい。
followup.ae@twmu.ac.jp
- 研究会ホームページ <http://highrisk-followup.org/>にも掲載しています。ご参照ください。
 - **スキルアップセミナー**の募集要項は別紙の通りです。事前に参加申し込みが必要ですので FAX でお送りください。

第37回ハイリスク児フォローアップ研究会「スキルアップセミナー」募集要項

6月25日(土)にプレコンGRESとして「スキルアップセミナー」を開催します。今回は「摂食障害の診断と対応」というテーマで、参加者がフォローアップの場で対応に苦慮している事例とそれへの対応を、経験豊かな講師によるレクチャーとスーパーバイズのもと、ワークショップ形式で共に学びたいと思います。新生児科医、小児科医(開業の先生も)、小児神経科医、臨床心理士、理学療法士、看護師、保健師ほか、フォローアップに関わるすべての方が対象です。参加には事前の申し込みが必要です。

日時: 2016年6月25日(土) 13:30~17:30

会場: 昭和大学4号館600号教室

別紙地図参照

内容: 13:00 受付開始

13:30 ~13:45 開会 自己紹介・交流会

13:45~14:45 基調講演 「摂食嚥下障害の評価・診断と対応 - 経管栄養を中心として -」
昭和大学医学部小児科学 田角 勝 先生

<休憩 15分>

15:00~16:00 小グループ討議*各グループにチューターがつきます。

16:10~17:20 各グループ発表・質疑応答

17:20~17:30 まとめ 閉会

定員: 48名(8人×6グループ)の予定。

申し込み後、グループ等調整の上参加者にはこちらから連絡いたします。

参加費: 会員は無料、非会員は2000円+抄録集希望者(1000円)

当日会員の申し込み可能ですが年会費3000円をお支払いいただきます。

参加申し込み方法:

別紙申込用紙で、ファックス(03-3784-7410) または メール(miyazawa.t@med.showa-u.ac.jp)にてお申し込みください。締め切りは3月31日です。

懇親会: 18:30~20:30 昭和大学レストラン 参加費3000円

セミナー終了後、懇親会開始までの間に希望者には病院内見学を予定しています。奮って懇親会にご参加下さい。

第 37 回ハイリスク児フォローアップ研究会：スキルアップセミナー申込用紙

(ふりがな) 参加者名簿	
施設・所属	
職種 (○で囲んでください)	小児科医 (新生児、小児神経、一般小児科、実施開業医) 臨床心理士、理学療法士、看護師・助産師、保健師、その他 ()
連絡先	住所 〒 電話 ファックス 電子メール
懇親会	(どちらかに○をして下さい) 参加します、 参加しません
通信欄	<p>セミナーでは「摂食障害の診断と対応」についてグループワークを通して学びます。つきましては、当日のグループワークで用いる模擬事例の作成やレクチャー並びに討議の参考とさせていただくために、できましたら、参加者の皆様が、日頃のフォローアップの中で、①どのような問題に苦慮し、その問題に対して②これまでどのように対応してこられたかお聞かせ下さい。</p> <p>① 経験した問題事例</p> <p>②どのように対応してきたか。</p>

*ファックスで下記までお申し込み下さい。 〆切は 4 月 10 日です。
ファックス番号：03-3784-7410

問合せ先： 電話 03-3784-8565 (小児科医局) E-mail: miyazawa.t@med.showa-u.ac.jp
(担当：宮沢篤生)

交通案内マップ

